

⚠ 施工方法

屋外壁への施工

屋外壁 乾式工法

【乾式接着剤張り工法】

推奨サイディング(窯業系無塗装サイディング)、モルタルを下地として、推奨接着剤で直接タイルを張り付ける工法です。

※施工A、Cは状況により、①か②のどちらか適切な工法を選択してください。

施工A	①市販の5mmクシ目ゴテでクシ目を立てて均一に広げ、平ゴテ部で平滑にしないでタイルを張って仕上げてください。セメント系ストーンは、裏面にも接着剤を塗布してください。 ②市販の10mmクシ目ゴテでクシ目を立てて均一に広げ、平ゴテ部で平滑にしないでタイルを張って仕上げてください。タイル裏面へ接着剤を塗布する必要はありません。
施工B	市販の5mmクシ目ゴテでクシ目を立てて均一に広げ、平ゴテ部で平滑にしてからタイルを張って仕上げてください。
施工C	①市販の5mmクシ目ゴテでクシ目を立てて均一に広げ、平ゴテ部で平滑にしないでタイルを張り、接着剤が硬化した後に目地詰めをして仕上げてください。セメント系ストーンは、裏面にも接着剤を塗布してください。 ②市販の10mmクシ目ゴテでクシ目を立てて均一に広げ、平ゴテ部で平滑にしないでタイルを張り、接着剤が硬化した後に目地詰めをして仕上げてください。 ※厚く大きなサイズのストーンは施工中に垂れる事がありますので、釘、スペーサー等を利用し接着剤が硬化するまで垂れさせない工夫が必要です。

木造建築物推奨適用範囲

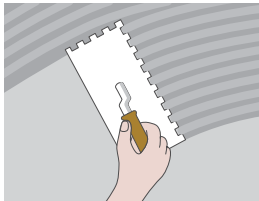
●1階壁面まで	上弦壁、ルブラ、プレイヴストーンII、スプリットストーン
●3階壁面まで	上弦壁以外の対応製品

※悠匠壁〜ゆうしょうへき〜(200×30×23ボーダー単独)、ピュアアタックIIは、木造建築物には使用できません。

RC造建築物推奨適用範囲

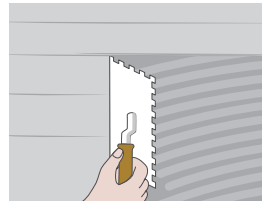
●3階壁面まで	グリッドライン、漣〜さざなみ〜、ラインバー、モダンボーダーII、フェザーロックシリーズ、マジカルライトストーンシリーズ、マジカル砂岩ボーダー
●1階壁面まで	悠匠壁〜ゆうしょうへき〜(200×30×23ボーダー単独)、上弦壁、ピュアスタックII、ルブラ、プレイヴストーンII、スプリットストーン
●15階壁面まで	施工A、施工B、対応シリーズで上記以外の製品

施工A



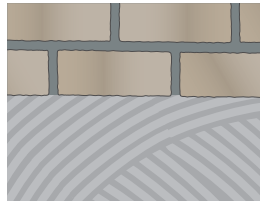
クシ目ゴテでクシ目を立てて接着剤を均一に伸ばし、糸目地にしてタイルを張り付けます。

施工B

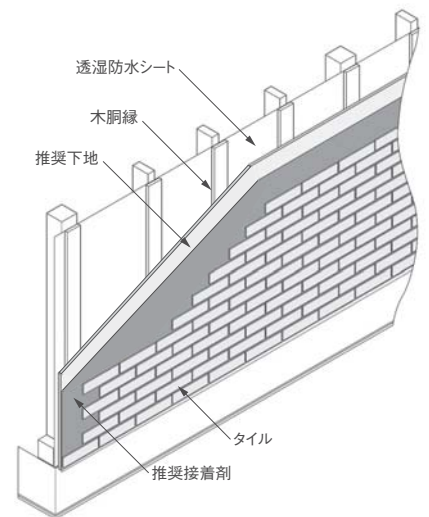


クシ目ゴテでクシ目を立てて接着剤を均一に伸ばし、平滑に均してタイルを張り付けます。

施工C



クシ目ゴテでクシ目を立てて接着剤を均一に伸ばしてタイルを張り付け、その後目地詰めを行います。



※施工中にタイル裏面を確認し、接着剤付着面積が60%以上あるか確認してください。ない場合は塗布量を増やしてください。

■適用下地※1

推奨下地材、モルタル下地、押出成形セメント板、ALCパネル※2

■推奨下地材

旭トステム外装株式会社 / AT-WALL 塗り壁14
ニチハ株式会社 / タイルベースW WYBASE14
吉野石膏株式会社 / デラクリートセメントボードシステム

※1 / サイディングメーカーから設計・施工マニュアルを取り寄せてご確認ください。ただし、タイル接着に関しては、弊社の標準施工方法をご参照ください。推奨品以外をご使用の場合は、事前の接着性能チェックが必要です。また推奨下地材は、品番によって寒冷地仕様の有無や防火措置に違いがありますので、サイディングメーカーの設計・施工マニュアルでご確認ください。

※2 / JASS19 陶磁器質タイル張り工事(建築工事標準仕様書・同解説 日本建築学会)に規定する条件に従って施工してください。

外壁用特殊接着剤 フレックスマルチ

1袋重量 2.0kg

1箱入数 9本

材料標準価格 ¥21,000/箱

※1箱単位での出荷になります。
端数出荷はできませんので
ご了承ください。

●標準使用量:約2.2kg/㎡

タイルの種類により多少異なりますが、この範囲より少ないと接着不良や色あせ等が発生する可能性がありますのでご注意ください。外壁用となっておりますが、内装にも使用できます。内装で使用すると臭いが残ることがあります。



色:



オフホワイト



ベージュ



グレー



ダークグレー



ブラック

特長

乾式接着剤張り工法用に開発した一液型弾性接着剤です。空気中の湿気により、反応して硬化するタイプの特種シリコーン変成樹脂接着剤です。

ご注意事項

- 直射日光を避け、冷暗所で保管してください。凍結にもご注意ください。
- 気温5℃以上で施工してください。やむを得ず低温で施工する場合は、温水で温める等の対策が必要です。低温での施工は、作業性の低下や硬化時間の遅延を引き起こすのでおすすめできません。
- 火気には、絶対に近づけないでください。
- 雨が接着剤にかかる条件での施工は避けてください。
- 開封後の可使用時間は季節により異なりますが、夏場で約30分、冬場は約60分が目安です。この間に目地直しまで確実に終えるようにしてください。

< 注意 >

- ジョイントテープの省略は、施工後のひび割れ等の原因となります。必ず弊社のプチルテープを使用してください。
 - 下地の不陸があると接着剤がしっかり付着しない場合があります。その場合は改良圧着方式によるタイル裏面への接着剤の塗布をおすすめします（ユニットを除く）。
 - 接着剤はタイルを張り付ける目的の他に、硬化後サイディング表面からの水の浸入を防ぐ防水機能もあります。
 - 接着剤の硬化時間は季節によって多少異なりますが、夏場は30分以内、冬場は1時間以内に張り上げてください。
 - タイルサイズにあったジョイントテープを使用し、ジョイントテープを跨いだ接着は避けてください。ジョイントテープを跨いだ接着は、クラックの原因となる可能性がありますので注意してください。
 - 養生中は天気状況に充分注意してください。雨の場合は、保護シートを掛けるなどして絶対に水掛かりのないよう工夫してください。
- ※サイディングジョイント部、出隅部にはジョイントテープをご使用ください。
施工説明書を準備しておりますので、各営業所にお問い合わせください。

